

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年11月6日(19:00~20:00)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 稲川、阿藤、安木、長瀬達、千明

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	6人	2人	2人	11人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">記録の確認も業務の内での一日の最初の業務として意識付けていく。介護ソフトをクラウド上で操作。アカウントを各職員へ作成する。利用開始前の担当者会議に介護職員が参加できるように早期に担当者を決めて担当者会議に参加できるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none">出勤したら記録の確認はできているできていないは両方の意見はある。介護ソフトの入力、確認の操作はできるようになっているため達成されている。新規利用者の担当者会議への職員の参加は3割程度となっている。担当職員の参加に至ってはシフト制であるため実現は難しい。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	4	6	0	2	12
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1	10	0	1	12
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	2	9	0	1	12
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	5	5	1	1	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">声掛け挨拶をして言葉遣いに気を付けている。なれないご利用者には声掛け目配り気配りをしている。ニーズを聞く努力をしている。職員間での情報共有ができています。職員間で解決に向けて相談している。家族との関係作りに気を付けている。利用者が心配にならないように声掛けをしている。新規利用者に対して、食べやすいように食事形態を工夫している。ご利用者の気持ちになって介護している。出勤したらまず記録の確認をしている。2件リーダーの場合は後から出勤した職員に情報共有している。作成されたアカウントを活用してクラウド上での記録の管理が以前よりできている。ご利用者の不安を傾聴して受け止めている。ご利用前にフェースシートやサマリーの確認し、情報共有している。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">情報書を看護サマリーのみでの情報だけでは具体的な情報が職員全体に伝わっていない。担当者会議などの参加ができていない。4件担当者会議に参加できたとしても情報共有ができていない。2件申し送り事項の確認を怠っている。状況を把握するまで時間がかかる。

- ・すべての担当者会議に担当職員の参加を求めることができていない。
- ・ご本人やご家族より直接不安など聴くことができていない。
ご家族とのかかわりが少ない。ケアマネにおまかせしている。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・新規利用者の担当者会議は担当職員に関わらず、当日出勤している職員が参加できるようにする。
- ・担当者会議の内容を周知、情報共有する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年11月6日(20:00~21:00)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 稲川、阿藤、安木、長瀬達、千明

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	6人	2人	1人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 毎月会議で行っている小多機計画書の点検・確認に利用者担当が出席できるようにする。 個別支援を担当と話し合い、具体的な計画を立てて実行する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 小多機計画の点検・確認はできている。達成されている。 個別支援の検討・実践できている。継続的に行って効果を期待したい。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	2	3	6	1	12
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	2	4	4	2	12
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	5	5	1	12
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	3	4	4	1	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 各利用者の個別性を把握しニーズをコミュニケーションから把握できてる。 職員通して情報共有できている。2件 毎月の会議で個別支援個別対応についての話し合いができている。3件 個別支援を実行できている。2件 個別支援の周知ができるようになってる。2件 本人の希望が何えれば実現できるようにしている。 ご利用者の状況や環境の変化がわかるように努力している。 ご利用者の気持ちになり個別ケアを行っている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 会議に参加できていない。問題を記録で確認している。 人手が足りないのできめ細かい介護ができていない。 それぞれの利用者担当を把握できていない。確認していない。 目標設定が適正でない場合がある。ご本人の状態に合わせて目標設定をしてもご本人が消極的な場合は目標が高くなる傾向にある。 当面の目標に対しての個別支援ができていても人生の目標については明確化できていない。 個別支援の結果が一過性である。それだけでも十分効果はあるが求めるものはこれだけでいいのか? 担当以外の計画にあまり携われていない。 日々の業務に追われて利用者担当と関わる時間がなかった。 	

- ・個別ケアの実行ができていないことがある。
- ・ケアプランさえも把握できていない

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・毎月の会議で個別ケアについての検討を行い、個別ケアを継続的に実行する。人生の目標について考える。
- ・職員会議の出席率を上げる(現状6割くらい)。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年11月13日(18:30~19:50)

3. 日常生活の支援

メンバー 稲川、阿藤、安木

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	7人	1人	1人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">担当職員主導での個別ケア会議の開催。個別ケア会議開催の手順の確立。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">個別ケア会議は毎月の職員会議で定期的に行っている。担当職員はご利用者の窓口になってご利用者の代弁役となれるようにしている。一方であまりできていない、ほとんどできていないの評価がみられるものの中だけでも個別ケア会議に出席されている職員もおり個別ケアに対する姿勢は前向きである。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	5	5	2	12
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	5	3	0	1	12
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	2	9	0	1	12
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	5	5	1	1	12
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	4	7	0	1	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">日々のご利用者の関りで体調の変化を見逃さないようにしている。ご利用者の様子の変化を職員で情報共有している。3件ご本人の気持ちや体調の変化に気付くことができている。書面や会話などから以前の暮らしの理解ができている。定期的なアセスメントを行い適切な状況を把握できるようにしている。ご本人が思っているだろうこと、持病のことなどを理解するようにしている。状況に応じた対応ができるように対処法などの情報収集をしている。毎月の職員会議で個別ケアについて話し合いをしている。担当職員を中心として、ご本人の状況、状態をまとめ毎日の会議の中で時間を作って共有、周知、把握し合いそれを活かした日常生活の支援が実践できている。基本的な介護ができている。体調変化がある場合には記録をしている。会議で話したことをケアで生かしている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">ご利用者の自宅での生活を知るための日勤業務をしていないためご家族に会う機会がない。以前の生活の様子を知ることができていない。以前の暮らし把握は確認不足でできていない。個別ファイルを見ているがわからないことがある。2件	

- ・ご本人の体調変化に気付くのが遅かった。体調が悪くなっても対応の仕方がわからない。・体調が悪くなっても、普段通りの対応をしていることがある。
- ・職員会議に参加できていない。勤務外のため会議に参加するのが難しい。
- ・直接ご利用者に携わらなければわからないことが多い。
- ・ご本人不在での話し合いが多いためご本人の思いの正確性が心配される。
- ・以前の暮らし方の把握については現状を知ることによって手一杯になってしまう。・新規のご利用者の観察・理解・情報共有・対応する実践の試行錯誤・模索が当然に優先される又は、職員の入れ替わりが多く、その教育や情報の共有にもリアルタイムで時間・労力を割かれ、過去の暮らしからの把握を意図的に行う余裕が持てずにいる。
- ・ご本人の本音真の望み、真相的なニーズをくみ取り代弁できているのか自身がない。
- ・安全のためにご本人ができることまで支援してしまう。
- ・ご本人気分により介護できない時がある。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

・施設の特性上、皆が集まって会議ができる時間帯は日勤業務終了後であるため、会議開催時間は変更せず職員会議の中で個別ケア会議を実施する。個別ケア会議に参加できない場合はご本人の代弁ができるように書面提出をする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年11月13日(19:50~20:40)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 稲川、阿藤、安木

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	5人	3人	4人	12人

前回の改善計画

- ・アセスメントシート追記欄を個人ファイルに用意してADL以外の些細な情報を追記する。
- ・個別ケアの推進により地域との関わる機会を増やす。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・アセスメントシートへの追記は多数の職員ができていない。理由として追記することの周知ができていないことが大きい。個別ケアでの地域との関わり方の推進については、実行できているが担当職員によって対応に大きく差ができてきている状況。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	7	3	2	12
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	8	1	3	12
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	6	4	2	12
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	4	3	5	12

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・特定のご利用者に関してはご本人からご自宅での様子をお話していただけることが多いのでどのように過ごしているか知ることができる。3件
- ・ご家族が来園された時には極力ご本人とお話していただくようにしている。
- ・生活スタイル・人間関係をなんとか理解している。
- ・ご家族が来園されたときに報告や会話ができています。
- ・業務時間内で把握できるようにしている。
- ・サービス利用により環境変化が起きないように配慮している。
- ・ご自宅での様子を全体で把握できるように業務調整している。
- ・事業所の地区の民生委員は把握している。
- ・アセスメントシートの追記について一部のご利用者はできている。
- ・ご家族との関係が途切れないような支援ができていますのでご家族と通じて以前の知り合いや地域の方との関係はある程度保っている。
- ・一部のご利用者に対し、個別支援で地域への参加ができています。
- ・地域行事に参加することで陽光園のことを知って頂ける機会になる。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・ご利用者様の生活スタイルや人間関係を知る手段がない。
- ・地域との交流ができていない。地域との関わる機会が少ない。2件
- ・直接かかわっていない時間のご利用者の生活を把握できていない。余裕がない。2件
- ・勤務都合上、ご家族と会う機会が少ない。
- ・他地区の民生委員はわからない。民生員を把握していない。
- ・地域とご利用者の関係を理解できていない。アセスメントシートの確認不足 2件

- ・身体状況などの変化に対応しきれず、地域との関係づくりが維持できなくなってしまう。介護度が高くなることで自宅を離れざるを得ない状況になる。既存の地域との関係が希薄となる。2件
- ・家族間、地域でのご利用者の関係の周知が足りていない
- ・日常的に知り得た情報をアセスメントシートに追記できていない。
- ・過去の生活スタイルや人間関係の把握は、現状の対応で手いっぱいである。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・担当職員を中心にアセスメントシートへの追記を行う。追記用紙を個人ファイルの表紙裏に用意する。
- ・地域との関わり支援ができるように個別ケア会議で対応策を検討する。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年11月13日(20:40~21:20)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	稲川、阿藤、安木

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2人	6人	1人	3人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・より理解が深まるように社会資源・地域資源の勉強会を定期開催する。 ・研修会や個別支援の充実で職員の意見統一ができる。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・社会資源や地域資源の研修は定期では開催できていない。月に1回のペースで研修を開催しているが、このテーマでの定期開催はできていない。 ・研修会や個別支援の検討会は充実しているが、意見統一までは至っていない。職員の入れ替わりで教育や情報の共有に時間がかかっているため共通認識ができていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	2	5	3	2	12
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	4	7	0	1	12
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	5	5	1	1	12
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	6	5	0	1	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者の変化を職員と情報共有して柔軟な支援ができている。4件 ・ご利用者の状況に合わせて適切なサービス提供ができている。4件 ・ご利用者に気になるような変化があれば、ご家族へ報告するようにしている。 ・継続的に観察できるようにしている。 ・地域の資源、外部の資源を活用できている。 ・地域行事に積極的に参加させていただくことでご利用者の楽しみにつなげることができている。 ・ご本人の状況に合わせて支援ができている。3件 ・研修に参加できている。 ・話し合いに参加して意見統一している。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・地域とのかかわりが少ない。 ・地域資源を活用できていない。2件 ・身体機能の状態により、社会資源を有効に活用できないことがあり、事業所のサービスだけで完結してしまうことがある。ショート利用者は事業所だけのかかわりになりやすい。 ・ニーズに合わせて支援をしたができていないと思う。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・評価表から4割の職員が地域資源・社会資源の理解が不足しているため次年度2回勉強会を実施する。朝のミーティング時に研修を行うことにより研修参加率を向上させる。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年11月25日(18:00~18:40)

6. 連携・協働

メンバー 稲川、阿藤、安木、長瀬、千明

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	2人	4人	4人	12人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">・地域住民をお誘いした健康講座・介護講座を次年度に1回以上実施する。・個別ケア会議と連動して担当者会議へ担当職員が参加できるようにする。・担当者会議などに参加して他事業所との連携の理解を深める。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none">・地域を招いての陽光園祭を開催することができた。健康講座・介護講座という題目ではないが、陽光園祭の中でご利用者、ご来園者に向けた介護予防体操やストレッチを実践できた。・担当者会議への参加が完全ではないができるようになってきている。・他事業所との連携は職員による個人差が大きい。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	1	3	1	7	12
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	1	2	2	6	12
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	3	4	3	2	12
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	3	1	8	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・地区の行事に参加できている。7件・多種多様な行事を計画し実践している。・地域や他行事とのつながりは確保されている。・担当者会議の実施、他事業との会議を実施してる。・外部のサービス機関との会議は設けている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・地域とのかかわりを取っていないのでわかりません。・コロナ以降、来園者はご家族がほとんどで地域住民は訪れていない。3件気軽に来園できることのPRができていない。・利用者担当、介護職員の担当者会議への参加は完全ではない。業務を抜けて参加しなくてはいけないため、穴埋めの補填ができていない。・すべての項目で達成できていない。・他事業所を交えた担当者会議に参加できていない。・地域住民との関係構築がうまくできていない。人手不足で関係構築する余裕がない。・他のサービス機関とのかかわりが少ない。・地域住民を交えた講座が行えていない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・地域を交えた催しごとの回数を増やし、内容を充実される。
- ・前年度担当者会議に参加できなかった職員が参加できるように調整する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年11月25日(18:40~19:00)

7. 運営

メンバー 稲川、阿藤、安木、長瀬、千明、飯塚

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	5人	4人	2人	11人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">運営推進会議開催後に苦情・意見の内容と件数を職員に周知する。避難訓練を兼ねた講習会を地域の方を交えて実施する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">運営推進会議開催後に苦情や意見の周知はできている。地域の方を交えた避難訓練はできていない。その先の講習会もできていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているですか?	2	6	2	2	12
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	8	1	2	12
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	6	1	5	12
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	3	5	7	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">利用者からの相談への対応ができている。4件利用者からの相談内容は上司に報告している。ご利用者の意見を代弁できている。運営についての意見が伝えられている。運営推進会議を通して防災計画についての意見交換を行っている。具体的に機会を設けているわけではないが事業所のあり方について発言している。些細な苦情や意見などでも必要であれば周知できるようにしている。改善が必要であれば改善策を講じる。意見交換ができている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">地域との取り組みができていない。3件地域の方々との接点がない。2件 以前、施設を訪れていた方も高齢になってしまったためAEDの設置施設であるが地域に周知されていない。ご利用者への傾聴と対話できていない。 声掛けの工夫が足りてない。地域に必要とされているような取り組みができていない。 何が必要なかわからない。地域との共同は限定的にしかできていない。 企画・立案する余裕がない。避難訓練に参加できていない。2件	

避難訓練開催時に勤務していない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・地域の方を交えた避難訓練が定例化できるようにする。
- ・非常時に ADE が使えるように職員全員に講習を実施する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年11月25日(19:00~19:40)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 稲川、阿藤、安木、長瀬、千明、飯塚

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	6人	1人	1人	11人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">・職員会議内で職場内研修を実施。講師を持ち回り制にすることで学ぶ機会が増える。・些細なヒヤリハットもあげられるように記録用紙の簡略化を行う。・外部研修は閲覧できるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">・職場内研修で講師持ち回りにして学ぶ機会が増えたという意見も上がっている。・ヒヤリハットの簡略化を行い件数が上がっている。・外部研修は閲覧できるようにしている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	6	1	4	1	12
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	3	1	5	3	12
③	地域連絡会に参加していますか	0	1	2	9	12
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	3	3	4	2	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・職員会議・職場内研修は参加できている。4件・ご利用者中心のケアと自立支援ができている。・業務を向上するための職場環境を改善している。・リスクマネジメントができている。3件・職場内研修ができるように準備している。2件・研修担当者を持ち回りにしている。・外部研修に参加できている。・ヒヤリハットの読み合せができている。・職員会議に参加できている。・ヒヤリハットを提出している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・家庭事情により職員会議にあまり参加できていない。・職員会議に参加できていない。・研修に参加できていない。1件 勤務時間外のため参加していない。・地域連絡会に参加する機会がない。3件 未開催のため参加できていない。・地域連絡会を知らない。・職場外には参加できていない。 参加できる時間がない。余裕がない。	

勤務都合で参加できない。

・向上心がなく研修や会議に参加できていない。

・ヒヤリハット事故報告をまとめられていない。

勤務時間内で行うことは難しい。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

・外部研修に参加した後に事業所に持ち帰り研修内容を他職員へ周知する。

・ヒヤリハット・事故報告の分析する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年11月13日(21:20~21:45)

9. 人権・プライバシー

メンバー 稲川、阿藤、安木

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	7人	1人	2人	1人	11人

前回の改善計画	・ヒヤリハットの記録用紙の簡略化を行うことにより、より件数が上がり気付きと共有を増やしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・ヒヤリハットの記録用紙の簡略化はでき、件数が上がっているが、同じような案件でもヒヤリハットを上げてもいいのかという疑問も上がっているためヒヤリハットの認識自体を改善する必要がある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	9	3	0	0	12
②	虐待は行われていない	8	4	0	0	12
③	プライバシーが守られている	4	6	2	0	12
④	必要な方に成年後見制度を活用している	3	6	0	3	12
⑤	適正な個人情報の管理ができている	2	9	1	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・身体拘束虐待はしていない。5件・トイレ、居室オムツ交換の際、戸を解放せずに行えている。3件・記録の管理は適切である。3件・ヒヤリハット用紙の改善ができている。・虐待防止の研修を実施している。・ヒヤリハットの共有確認ができている。2件・個人の尊厳を守る支援ができている。・後見人制度を活用できている。2件・後見人制度が必要な方への呼びかけができている。・全般できている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・トイレなどでのプライバシー保護ができていない。職員一人での対応の場合。ホールを見守りながら実施する場面がある。・行動を制限している可能性がある。身体拘束についての認識について職員で違いがある。(言葉かけなど)・職員間の会話が適切でないことがある。プライバシーの配慮に欠けてしまうことがある。注意し合える環境ができていない。・個人のスマホでご利用者の写真を撮ることがある。後に削除している。	

- ・言葉かけでご利用者を傷つけてしまっていることがある。
- ・ヒヤリハットの報告件数が少ない。気付いてはいるが報告する意識が少ない。
- ・ヒヤリハットの件数など分析ができていない。
- ・トイレ介助や入浴時のプライバシー保護は改善されてきているがまだできることがあると思う。
- ・外部や園内での電話の話し声で情報漏洩の可能性を意識していないことがあった。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・ヒヤリハットの認識を改善するために、さらなる周知を行う。
- ・ヒヤリハットの集計分析を年2回実施する。